



D-1

<建物の概要>

所在地：佐賀県武雄市若木町  
大字川古8038  
敷地面積：12,669㎡  
建築面積：2,029㎡  
延床面積：2,246㎡  
構造・規模：地上2階建、  
鉄筋コンクリート造・木造  
建築主：武雄市役所

構造計画：竹下輝和  
(九州大学建築学科教授)  
構造計画・監理：(株)計画・環境建築  
設備設計：(株)日建設備設計事務所  
施工：建築/松尾建設  
電気(株)岡田電気  
工期：平成7年7月～平成8年3月

## 活気溢れる視環境を創造する照明手法で心地好い学習空間を形成。

A lighting technique which creates a bright environment good for eye-sight will produce comfortable learning space

### 吊下手法で個性的な建物形状と空間用途に対応する

A pendant luminaries match well with a unique building shape and its spacious design

旧校舎の老朽化による改築計画には、学校側だけでなく、地域住民も含めて意見交換が行われました。その結果、木のぬくもりを強調すべく、木造校舎のイメージを現代風にアレンジした開放的で個性的な校舎が完成しました。

普通教室、特別室、多目的ホールなどの主要部分には、切妻屋根の斜め天井から各照明器具を吊下げる手法が採られています。照明器具は、普通教室に、32W HFシリーズ2灯用器具吊下タイプを使用、活気ある視環境と開放的空間を形成しています。また近年学校教育において波及の著しいコンピュータ室には、40W 蛍光ランプ2灯用器具パラボリックルーバで画面への映り込みを抑え、教室用途の専門性を助長しています。同じく、斜め天井を持つ図書室・多目的ホールには、150WネオアークEベース ロフトペンダント器具で、器具・ランプ特性を生かし、空間形状に対応しながらすっきりとした明るい照明空間にしています。



多目的ホール Multi-purpose hall 特徴的な木造屋根組の開放的な空間を爽やかな照明空間にしている。

D-2

### 照明コンセプト

Lighting design concept

木のぬくもりを強調する光空間の形成  
独特な建築意匠に適応した照明器具の設置



多目的ホール外観 Outside view of the multi-purpose hall 多目的ホールの屋根は、微妙な曲面を構成。

D-3



渡り廊下 Passage connecting two buildings 各教室とは異なる暖かみのある光色の60W電球ブラケットでゾーニング。

D-4



コンピュータ室 Computer room 40W 蛍光ランプ2灯用器具パラボリックルーバで学習用途に合わせた高品質な照明を設けている。

D-5



普通教室 Class room 温かみを感じさせる空間をスマートな形状の32W HFシリーズ2灯用器具が学習に最適な活気のある視環境にしている。

D-6

### 主要照明器具一覧表

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
普通教室	HF器具吊下タイプ	FT-42770-PS	9	32W 蛍光灯 × 2
コンピュータ室	OALルーバ吊下タイプ	FT-42729RS	15	40W 蛍光灯 × 2
多目的ホール	ロフトペンダント	SN-1024A	16	150W ネオアークEベース × 1
渡り廊下	ブラケット	—	10	IL60W